



盂蘭盆会

お盆期間

7月13日（日）～7月16日（水）

8月13日（水）～8月16日（土）

法要のご案内

※地域によりお盆の時期に違いがあります

日時 令和7年7月13日（日） 午前11時
場所 講安寺本堂

盂蘭盆会塔婆供養料 1本3,000円（小塔婆）

＊お布施 志納＊

塔婆は施主、施主以外の方もお申込みいただけます。

◆当家先祖代々塔婆 ◆故人戒名塔婆 も承ります。

同封致しましたお葉書に必要事項をご記入の上、郵送にてお申込みください。塔婆料、お布施は当山銀行口座へお振込みいただくか、現金書留、来寺いただいた時にお納めください。

●7月4日（金）までにお申込み願います

（7月4日までにお葉書を投函ください）

●●
家先祖代々供養

故人戒名

※工事中の為、お待合室のご用意ができません。ご来寺は10時45分目安でお願い申し上げます。

※工事中の為、自家用車の境内駐車はご遠慮願います。

※法要後、巣鴨墓地へお参りに行かれます方はお寺でタクシーの手配をいたします。返信葉書の備考欄にその旨お書きください。

お振込先

三井住友銀行 上野支店 （普）7831176

講安寺代表役員池田紗都

（コウアンジダイヒョウヤクインイケダサツ）

現金書留送り先

〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-13

講安寺宛

住職小話

世の中は米騒動で連日ニュースが続いておりますが、私たち日本人の食文化というものも随分変わりましたね。米に代わる食材が多くありますお蔭で日本の食卓が直接大打撃とまではいかないのかもしれませんが、飲食業をされている方々にとっては切迫した問題です。食の欧米化が進んでも日本人にとって米は大切ですし、先日のお施餓鬼会でも餓鬼道に堕ちた霊位に対してお茶碗に盛ったお米と夏野菜をお供えし供養しました。

さてお盆のご案内ですが、ご先祖に向けて「忘れてないよ」と向き合う時間をぜひお持ち下さい。『盂蘭盆経』によりますと、お釈迦様のお弟子の目連尊者は神通力で生前の業によって餓鬼道に堕ちて苦しむ亡き母の姿に会い、救いの法をお釈迦様からご教示いただきました。この時お釈迦様は、以後毎年この時(旧暦7月15日)に、現世の父母のみならず過去7世の父母のために供養し、長養慈愛の恩に報いよと仰いました。『盂蘭盆経』には「過去7世の父母」とありますから、現世の両親だけでなく、前世やそのまた前世での父母にも思いを向け、供養を手向けます。『盂蘭盆経』には「先祖が帰る」とは説かれていませんが、お念仏申し、極楽浄土に往生された方々は、阿弥陀様のご本願によって神通力を具えられた菩薩さまであるので、お盆に限らずいつでも帰って来られます。また私たちの姿を見、言葉を聞き、心根を汲み取る力さえも身につけておられます。お盆はご先祖を供養する大切な機会と心得てください。お待ちしております。

棚経のご案内

ご希望の家には盆のお経をあげに伺わせていただきます。
棚経申し込み用紙は今年から同封いたしませんので、ご希望の方は直接お寺までお申込み下さい。



◀ 令和7年5月19日施餓鬼会厳修



● 工事のご報告と今後予定

令和6年12月に本堂の修繕工事が無事竣工し、令和7年6月より客殿・庫裏の修繕工事が着工となる予定です。客殿・庫裏の工事と併せて境内の整備も進めてまいります。詳細のスケジュールは準備が整いましたら説明会をさせていただきます。湯島墓地のお墓参りは従来通りできます。

● 仮設寺務所のご案内

客殿・庫裏の工事着工に伴い、住職、寺族は境内内にプレハブの仮設寺務所にて皆様をお待ち申し上げます。本堂の手前にございます。工事竣工まで応接間がございませんが、何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。



講安寺ホームページ

<https://koanji1606.jp/>



幸せなときこそお参りを

講安寺